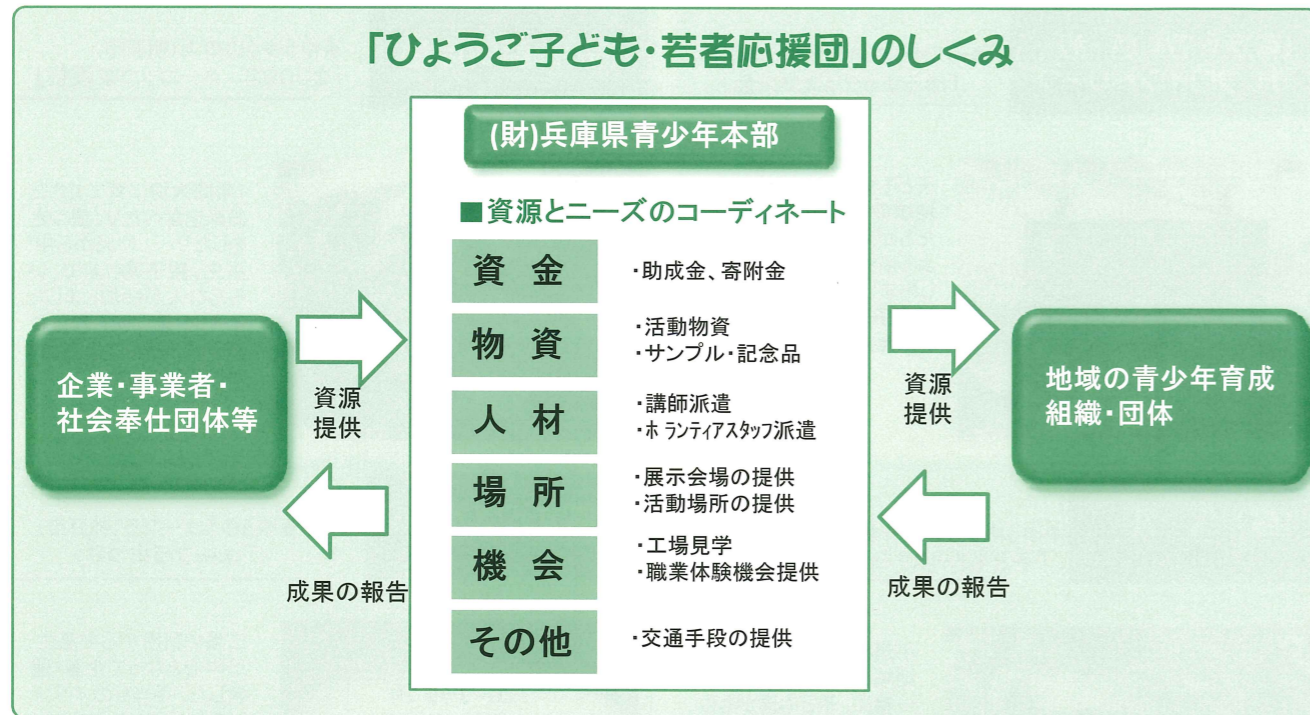


「ひょうご子ども・若者応援団」にご登録ください。

「ひょうご子ども・若者応援団」は、企業や事業者、社会奉仕団体等からご提供いただくさまざまな資源を、(財)兵庫県青少年本部がコーディネートし、地域の青少年育成に取り組む組織や団体等へとつなぐ新しいシステムです。



- 「青少年の問題に、企業・組織としても何かできることがあれば取り組みたい。」
 - 「これまでに取り組んできた社会貢献活動やCSR《企業の社会的責任》活動を、さらに充実したい。」
 - 「青少年問題に興味はあるが、支援の方法がわからない。」
- このようにお考えの企業や社会奉仕団体等の皆さん。是非「ひょうご子ども・若者応援団」にご登録ください。
(財)兵庫県青少年本部「ひょうご子ども・若者応援団」が、お役に立ちます！

「ひょうご子ども・若者応援団」ご登録企業

(敬称略・平成21年2月4日現在)

アサヒ飲料(株)神戸支店	アサヒビール(株)神戸統括支社	(株)アシックス
尼崎商工会議所	尼崎信用金庫	イオンリテール(株)西日本カンパニー
植垣米菓(株)	(株)ウエシマコーヒーフーズ	木村歯科
(株)クールアース	(株)ケーニヒスクローネ	神戸国際調理製菓専門学校
(株)神戸風月堂	光洋製瓦(株)	(有)ジャーマンホームベーカリー H. フロイドリーブ
昭和商业(有)	(株)神明	(株)ドンク
(株)日興商会	日本たばこ産業(株)神戸支店	日本ボーイスカウト宍粟第3団
ネスレ日本(株)	兵庫県米穀事業協同組合	(株)ホテルプラザ神戸
(株)ベル	三菱鉛筆関西販売(株)	(株)ライオン事務器
六甲バター(株)	(株)ワコール	(株)JOTC

■登録のお申し込み・お問い合わせは

(財)兵庫県青少年本部 「ひょうご子ども・若者応援団」事務局

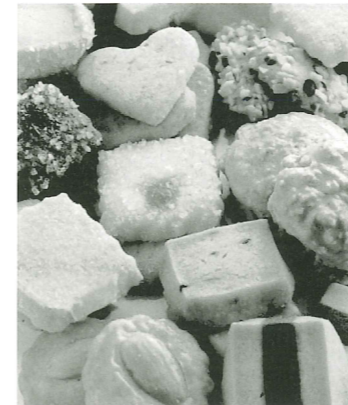
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館8階
TEL078-891-7410 FAX078-891-7418
e-mail ouendan2008@seishonen.or.jp
URL http://www.seishonen.or.jp/ouendan

「ひょうご子ども・若者応援団」通信 VOL.1 2009.1

◆「ひょうご子ども・若者応援団」登録企業インタビュー

(有)ジャーマンホームベーカリー H. フロイドリーブ 常務取締役 上原 守 氏

平成20年度からスタートした「ひょうご子ども・若者応援団」。ご登録企業からの資源提供もはじまりました。今回は、ご登録企業の中から、(有)ジャーマンホームベーカリー H. フロイドリーブの上原常務にお話を伺いました。



■このたび、神戸のパン・菓子づくり企業にお声がけをいただいて、4社が共同で、「若者ゆうゆう広場」のクリスマスイベントを応援していただきましたが、そのきっかけをお聞かせください。

これまで、クリスマスの時期に児童養護施設にお菓子を届けるといった活動をしてきましたが、このたび、応援団からのお話をいただき、「自分たちにもできることがあればお手伝いしたい」という思いで、協力を申し出ました。その際、1社では難しいことも、何社かで力をあわせれば、今後も継続的な支援ができるのではないかと考えて、顔見知りにならざるを得ませんでした。あまり堅苦しく考えず、まずは仲間であることを行ってほしいということです。

■ご支援いただいた「若者ゆうゆう広場」から、事業成果が寄せられています(裏面参照)。「応援団」としてご参画いただいた感想をお聞かせください。

地域で青少年のための活動に取り組んでおられる姿を拝見すると、本当に頭が下がります。こうした活動に貢献できるというのは、嬉しいことだと実感しますね。しかし、こうした活動への協力は、1回限りではあまり意味がないのではないのでしょうか。小さなことでもいいので、長く積み重ねていくなかで、本当の意味の「協力」が育っていくのではないかと思います。そういう意味では、「応援団」も、私たちの活動もはじまったばかりです。

■地域におけるボランティア活動や社会貢献活動について、どのように考えておられますか。

震災以降、神戸のまちにはボランティアが根付いたと思います。地域の中で、息長く活動を続けておられる人が本当にたくさんいる。そのことにいつも感動しています。しかし、日本には、ボランティア活動を支えていく社会の土壌がまだまだ薄いように思います。若い人たちも含め誰もが、ボランティアにとりくんでいけるような社会の土壌を作っていくことが必要だと感じます。

また、私たち企業は、こうして地域の中で長くやってこれたことを大変ありがたいと思っています。ですから、私たちもそれぞれの立場で、できることをやり続けていきたいと思っています。その姿を見て、次の世代がこれに続いてくれば本当に嬉しいです。

■最後に、「ひょうご子ども・若者応援団」へのご意見やご要望などがあればお願いします。

いま、私たちは厳しい経済情勢下にあります。しかし、「苦しいから出来ない」というのではなく、それぞれの職業を活かして「できることはたくさんある」という発想が必要なのではないでしょうか。それをうまく活かすアイデアやノウハウは、青少年団体やボランティアの方々も持っているでしょう。この両者をうまくコーディネートしていただくことが、「応援団」の重要な役割ですね。

兵庫県や青少年本部の実施する「応援団」なら、県域全体で広くコーディネートすることができるので、いろんな可能性が広がるのではないのでしょうか。大いに期待しています。



ヴォーリズ設計の旧神戸ユニオン教会を再生したカフェ(=神戸市中央区)

青少年団体とのコーディネート事業がはじまりました



県内の青少年活動を応援するため、企業や社会奉仕団体等から提供されるさまざまな資源を、地域の青少年団体等へとつなぐ「ひょうご子ども・若者応援団」。ご提供いただいた資源と、青少年団体とのコーディネート事業がはじまりました。その事業成果の一部をご紹介します。

(株)神明

お餅・小豆
砂糖

子どもの“遊ぶ力”を育む「子どもの冒険ひろば」に、(株)神明様から、お餅、小豆、砂糖をご提供いただきました。子どもたちは、自分で焼くお餅に興味津々。甘くてあったかい「ぜんざい」に大喜びです。みんなで食べる楽しさ、おいしさが子ども達の気持ちを豊かにします。



お餅を焼いて・・・



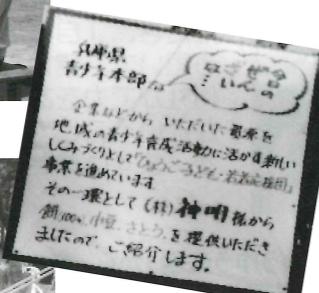
おいしく食べて・・・



遊ぶ！遊ぶ！



元気に遊ぶ！



会場には、「応援団」と(株)神明さんのご紹介が・・・

★お餅を提供いただいた冒険ひろば★

ワワイパーク(神戸市)
みんなでわんぱ～inまるやま(神戸市)
浜脇っ子ひろば(西宮市)
そのっ子らんど(尼崎市)
仁川放課後遊ぼう会(宝塚市)
のびのび子ども冒険広場(猪名川町)
冒険ひろばあかしこ(明石市)
高砂プレイランド(高砂市)
多可町冒険ひろば(多可町)
三木冒険ひろば(三木市)
ネイチャーパーク(姫路市)
はらっばーく(姫路市)
冒険広場しろう(宍粟市)
八代っ子自然ひろば(洲本市)

日本たばこ産業(株)神戸支店

飲み物

青少年活動では身体を使うことが多いので、飲料水は必需品。日本たばこ産業(株)神戸支店様からは、4つの青少年団体の事業に飲料水をご提供いただきました。思いっきり身体を動かした後の飲み物に、「おいしい！」「ありがとう！」という声が聞かれました。



◆(財)神戸YMCA
「第11回チャリティ・ラン」



◆(財)野外活動協会(OAA)
「ソフトボール大会・テニス大会」



◆(社)カールアウト日本連盟兵庫支部
「環境プログラム」



◆日本ボーイスカウト兵庫連盟
「神戸中地区振興大会」

*提供いただいた資源には、下記のような応援団シールを貼ってお配りしています。

この飲料水は、ひょうごの青少年のすこやかな成長を願って、日本たばこ産業(株)様からご提供いただきました。

(財)兵庫県青少年本部では、企業等による青少年育成活動への支援を促すしくみとして、「ひょうご子ども・若者応援団」事業を進めています。



神戸国際調理製菓専門学校

講師派遣

小学生を対象とした淡路・東浦の“ひょうご放課後プラン事業”の行事に、神戸国際調理製菓専門学校から洋菓子づくりの先生がやってきました。普段はやんちゃな子ども達も、この日は真剣そのもの！先生のみごとな手さばきに小さな目はまん丸！ここから‘将来のパティシエ’が誕生するかも！？



「すごーい！！」真剣なまなざしの子ども達



力をあわせて、上手にできるかな？



オープンの中に、興味津々！



最後に、先生にお礼の花束を贈りました。

応援団の情報は、ホームページ上で随時提供しています。是非、ごらんください。



お菓子

神戸のパン・洋菓子づくり企業4社が共同で、中高生の居場所・「若者ゆうゆう広場」のクリスマス・イベントを応援していただきました。この日ばかりは、中高生だけでなく、地域の大人も子ども、おいしいお菓子を顔をほころばせ、大いに盛り上がりました。

(有)ジャマホームベーカリー H.フロインドリーブ

◆ゆうゆう小田北広場(尼崎市)
「ゆうゆうクリスマス会」



子どもからお年寄りまで、地域のいろんな世代の人たちが集まり、生バンドによる演奏や、食事会を楽しみました。応援団からのお菓子が、プレゼントに華を添えました。

(株)神戸同月堂

◆ゆうゆう山の上(明石市)
「2009年 メーコッコ収穫祭」



1年間大切に育ててきたお米を食べたり、餅つきをしたり…。幼児から中高生、親子連れまで、いろんな人が参加しました。イベント後に配られたお菓子に、みんなの笑顔がこぼれました。

(株)ベル

◆ゆうゆう缶★環女館(佐用町)
「子どもアートスクール もちつき大会」



小規模集落である水根地域の住民の皆さんと一緒に、子ども達がもちをつきを体験。もちつきの後は、お菓子をいただきながら地域のみなさんとの交流会を楽しみました。

(株)ケーニヒスコーネ

◆ゆうゆうユーブラ(神戸市)
「ユーブラまつり」



広場を利用する中高生が中心となって企画・運営した、手作りのイベントです。パフォーマンスコンテストやゲーム大会などが開かれました。お菓子は、ゲームの参加賞に、もちろん、大活躍の中高生スタッフにも手渡されました。